

新装版

親鸞のコスモロジー

宗 教

おおみね あきら

大峯 顕著 ▼46判・並製カバー・232頁・定価一、九八〇円

2024年4月刊行



念仏とは宇宙の法則に従うことである。概念化された言葉の殻をラディカルに打ち破り、親鸞浄土教のダイナミックな世界観を描き出す。

【目次】

I 生死を超えて——ほんとうの救いとは

生死を超える自然の道

親鸞と法然／お先真つ暗だから救われる／清沢満之の言葉／撰取不捨のはたらきが阿弥陀／自己とは何か／見抜かれて救われる／はからいを捨てる／称名念仏／二種深信／ビハーラ運動の原点／真実のご利益／宗派のエゴイズム／自然法爾

人間の願いと仏の願い

浄土へ生まれない／四十八願の内容／法蔵菩薩の願い／『往生要集』の影響／臨終を問わない親鸞の教え／如来の願いが私の願い

親鸞のコスモロジー

「コスモロジー」とは／キリスト教の世界観／近代自然科学の自然観／念仏とは宇宙の法則に従うこと／宇宙の死／パスカルとデカルト／宗教と科学の課題／還相回向／現生不退／大いなる生命の流れ／如来はどこにいるか

II 名号の宇宙——親鸞の念仏とは何か

人間と言葉

現代における言葉／ハイデッガーの言語論／南無阿弥陀仏の名号／日常生活の言葉／学問的認識の言葉／宗教的言語／詩人の言葉／法蔵菩薩の誓願／真実の言葉を発見した親鸞

名号の宇宙

浄土真宗の立場／言葉とは何か／名号は人間と仏さまとの通路／真実の言葉の伝統／言葉を聞く

芭蕉と親鸞

仏とは名号である／言葉が失われている現代／芭蕉の詩的言語／言葉の深み／本願の海鳴り

あとがき

◆著者略歴

大峯 顕(おおみね あきら)

一九二九年奈良県生まれ。五九年京都大学大学院文学研究科博士課程修了。七二～七三年文部省在外研究員としてハイデルベルク大学留学。七六年文学博士。八〇年大阪大学教授。龍谷大学教授、浄土真宗教学研究所所長、放送大学客員教授を経て、大阪大学名誉教授。専攻、宗教哲学。俳人(俳号・大峯あきら)、「毎日俳壇」選者。二〇一八年逝去。

著書に『フイヒテ研究』(創文社)、「花月の思想」(晃洋書房)、「親鸞のコスモロジー」(親鸞のダイナミズム)、「宗教と詩の源泉」(蓮如のラディカリズム)、「花月のコスモロジー」(永遠なるもの)、「宗教の授業」(法蔵館)、「西田哲学を学ぶ人のために」(編著、世界思想社)、「本源海流」(高僧和讃を読む)、「正像末和讃を読む」(本願寺出版社)、「自然の道理」(宿業と自由)、「百華苑」など多数。句集に「紺碧の鐘」「吉野」「宇宙塵」「群生海」大峯あきら句集「短夜」などがある。

注文書		様 冊	
(書店印)		ご担当	
《新装版》 大峯 顕著 親鸞のコスモロジー		法蔵館	定価一、九八〇円
ISBN:978-4-8318-6700-1 C0015		お名前	お電話
		お住所	

ご注文はFAX:075-371-0458

法蔵館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp